



インターネットでの情報提供	
提供予定日	4月15日(水)

平成21年4月14日(火) 県政記者クラブ配布資料		
担当所属	担当者	電話番号
第30回全国豊かな海づくり大会岐阜県実行委員会 (農政部全国豊かな海づくり大会推進事務局)	青谷 英樹	内線 2896

第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～の 大会テーマ、キャラクターの決定について(お知らせ)

当実行委員会では、平成22年に開催する「第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～」の大会テーマ、キャラクターを下記のとおり決定しました。

記

1 大会テーマ

「清流が つなぐ未来の 海づくり」(作者：村田小夜子^{むらたさよこ}さん、高山市)

(選定理由)

初めて河川で開催する大会にふさわしい、森、川、海のつながりや清流を守る意義を持ち、誰にも分かりやすい言葉で、未来へという希望に満ちたテーマとなっている。

(1) 応募状況

応募総数 7,393点

(先催県との比較)

開催場所	第30回/岐阜県	第28回/新潟県	第27回/滋賀県	第26回/佐賀県
応募総数	7,393	1,085	3,653	2,300

(応募者の内訳)

区分	小学生	中学生	高校生	一般
応募点数	4,525 (61%)	1,732 (23%)	261 (4%)	875 (12%)

(2) 入賞作品一覧 別紙

2 大会キャラクター

「ヤマリン」(山(ヤマ)と海(マリン)を表す造語。)

(作者：平田千陽^{ひらたちあき}さん、関市)

(選定理由)

斬新性、新規性があり、今までの型にはまらない。初めて海のない岐阜県で開催する海づくり大会のイメージを内包したキャラクターである。

(1) 応募状況

応募総数 4,552点

(先催県との比較)

開催場所	第30回/岐阜県	第28回/新潟県	第27回/滋賀県	第26回/佐賀県
応募総数	4,552	1,957	募集なし	900

(応募者の内訳)

区 分	小学生	中学生	高校生	一般
応募点数	3,369 (74%)	649 (14%)	428 (9%)	106 (2%)

(2) 入賞作品一覧 別紙

3 大会ポスター

【最優秀賞】

区 分	題 名	作 者
小学校低学年の部	きれいな川に喜ぶ魚たち	<small>わざ あきひろ</small> 和座旭宏さん / 関市立武儀西小学校 3年
小学校高学年の部	岐阜市内の長良川	<small>こんどうせいや</small> 近藤聖也さん / 垂井町立表佐小学校 4年
中学校の部	大切なもの	<small>いとうあつこ</small> 伊藤あつ子さん / 中津川市立付知中学校 2年

(1) 応募状況

応募総数 1,180点

県内の小学校32校、中学校22校が参加。

ポスター募集は岐阜県大会独自の取り組み。

(2) 入賞作品一覧 別紙

4 今後の活用

大会テーマ、キャラクター、ポスターとも最優秀賞作品については、大会基本計画に掲載するとともにPRポスター、PRグッズ、印刷物に使用する予定です。

大会キャラクターの着ぐるみを製作し、一年前イベントでお披露目し、県内各地域で実施するイベント、協賛行事等でのPR活動を展開します。



インターネットでの情報提供	
提供予定日	4月15日(水)

平成21年4月14日(火) 県政記者クラブ配布資料		
担当課	担当者	電話番号
第30回全国豊かな海づくり大会岐阜県実行委員会 (農政部全国豊かな海づくり大会推進事務局)	河合 高志	内線 2833

第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～1年前プレイベント 「ぎふ海づくりフェスタ」の開催について

【名称】 「ぎふ海づくりフェスタ」

【開催趣旨】

平成22年初夏、岐阜県で開催する第30回全国豊かな海づくり大会の1年前プレイベントとして、海づくり大会の開催に向けた機運の醸成と大会理念の県民等への周知を図るため、子どもが主役となって「ぎふ海づくりフェスタ」を開催する。

【開催方針】

- 1 開催地の熱意を反映しつつ、「水を守る」全県大会とする内容・演出。
- 2 子どもたちが主役となり、漁業関係者（漁業・養殖・鵜匠）も一緒に「水を守る」「清流を守る」メッセージを発信。
- 3 清流や清らかな水の恵みを表現する歓迎行事。
- 4 本大会の式典、放流・歓迎行事の企画、輸送計画の点検・試行の場。
- 5 関市本町商店街を舞台に、多くの県民が来訪する賑わいを創出。

【式典、放流・歓迎行事】

- 1 開催日 平成21年6月13日(土)
- 2 会場 式典行事：関市文化会館(関市桜本町2-30-1)
放流・歓迎行事：関市池尻の長良川河畔
- 3 主催 第30回全国豊かな海づくり大会岐阜県実行委員会
- 4 参加規模 式典行事：1,200人、放流・歓迎行事：1,200人 出演者等含む
- 5 開催内容の特色

式典

- ・司会：プロのアナウンサーと子ども司会者による式典進行。
- ・プロローグ：開催地の熱意と歓迎の意を関市の子どもたちが表現
関市立武芸小学校生徒による雨乞い踊り「一色十六拍子太鼓」(市無形文化財)の演奏
関市立瀬尻小学校生徒による創作曲「小瀬鵜飼」の演奏及び踊り 等
- ・キャラクター紹介：本大会の大会旗入場に替えて、地元園児鼓笛、清流国体キャラクターのミナモとともに海づくり大会キャラクターが初登場。

- ・リレーメッセージ：県内各地の子どもたちが、「水の子ども会議」の成果として「清流を守る」メッセージを漁業関係者とともに発信。

放流・歓迎行事

- ・河原より全招待者による県の魚「アユ」の放流
- ・清流や清らかな水の恵みに育まれた歴史や文化（森・川・海のつながり、筏下り、水運・伝統工芸品や食品、伝統的漁法など）の演出を子どもたちが主役となって表現。

【関市ふれあい交流行事】

- 1 開催日 平成21年6月13日(土)・14日(日)
- 2 会場 本町商店街一帯(関市本町1丁目～7丁目)
- 3 主催 関市、全国豊かな海づくり大会関市推進協議会
- 4 後援 第30回全国豊かな海づくり大会岐阜県実行委員会
- 5 参加規模 30,000人(2日間)
- 6 開催内容

テーマゾーン

- ・テーマ館：本町商店街「空き店舗」及びテントを使用して、「水との共生」をテーマとした県ブース(パネル展示、環境保全活動紹介、体験学習コーナー)及び関市の「環境フェア」体験・展示コーナー設置

まちおこしゾーン

- ・県内サテライト市町村、飛騨美濃じまん関係の観光物産の展示販売
- ・富山県氷見市の水産物、農産物の販売等
- ・関の刃物等観光物産の展示販売、イベント開催

ステージ催事

- ・演奏、メッセージ発表等